



# ハナモモ類 [花桃]

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 外来種・園芸品種



ホウキモモ

**科名** バラ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：やや速い

ハナモモは、モモの観賞用の園芸品種。葉の伸びる前に咲くため、一際華やかに映る。テルテモモは細身の樹形。狭い場所にも配植しやすい。花は白、濃い桃、淡い桃、紅色がある。ゲンペイモモは、八重咲きの咲き分け品種。他に、枝垂れる品種、菊咲きの品種などがある。



## Memo

モモには果実を食用にする品種と、花を観賞する品種があり、後者はひな祭りの飾りに用いられる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期				■								
🍑	果実							■	■	■			
🍁	紅葉												
🌱	施肥	■	■			■				■			■
✂️	剪定	■	■			■		★★					■

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境				
日当たり	陽	◎	○	陰
土壌	乾	○	○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強		○	弱
潮風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

### ポイント

日がよく当たる場所で、枝が見え隠れする程度に剪定すると花付も良く、病害虫の発生も抑えられる。ウメなどに比べ強剪定をすると樹勢が衰えるので注意する。

### 剪定

箒（ほうき）状に枝が密生したら、枝抜き剪定により枝透かしを行う。7～8月には翌年の花芽ができるため、これ以降は整姿程度の剪定にする。切り口を消毒し、傷口癒合剤を塗布するとよい。

### 病虫害

病害は縮葉病(しゅくようびょう)、虫害はカイガラムシ、アブラムシ、コスカシバなど。コスカシバに加害されると、幹枝からヤニを出し樹勢が衰退する。